

2019年 海外語学研修レポート

・アメリカ



公益財団法人 交通遺児育英会

参加者

研修地	氏名	学校・学年	住所	ページ
アメリカ	伊香 幸則	函館市立函館高等学校 1年	北海道函館市	1
	庄司 愛葉	北海道立函館西高等学校 1年	北海道函館市	2
	岩淵 笑未	岩手県立花泉高等学校 2年	岩手県一関市	3
	市川 聖也	宮城県立仙台二華高等学校 2年	宮城県巨理郡	4
	伊東 綾菜	宮城学院高等学校 2年	宮城県仙台市	5
	庄司 桃音	山形県立酒田光陵高等学校 3年	山形県酒田市	6
	川田 梨彩	千葉県立柏中央高等学校 2年	千葉県松戸市	7
	菊地 愛里	武蔵越生高等学校 2年	東京都府中市	8
	山口 開斗	国学院高等学校 1年	東京都足立区	9
	鈴木 ほのか	和洋九段女子高等学校 1年	東京都大田区	10
	野村 美月	神奈川県立百合丘高等学校 1年	神奈川県川崎市	11
	北村 望美	長野県長野吉田高等学校 1年	長野県長野市	12
	杉山 翔磨	多治見西高等学校 2年	岐阜県土岐市	13
	槻 果音	三重県立神戸高等学校 2年	三重県鈴鹿市	14
	山本 光夏	大阪府立旭高等学校 1年	大阪府大阪市	15
	押方 真心	大阪府立交野高等学校 2年	大阪府枚方市	16
	臼田 樹音人	神戸村野工業高等学校 2年	兵庫県神戸市	17
	北岡 有紗	奈良県立法隆寺国際高等学校 2年	奈良県生駒郡	18
	藤井 莉子	おかやま山陽高等学校 2年	広島県福山市	19
	内村 拓夢	愛媛県立松山南高等学校 2年	愛媛県松山市	20
	福岡 潔	愛媛県立大洲高等学校 1年	愛媛県喜多郡	21
	尾崎 彩香	土佐塾高等学校 2年	高知県土佐市	22
	見留 凜花	福岡インターナショナルスクール 2年	福岡県福岡市	23
	牧山 菜生	長崎県立佐世保南高等学校 2年	長崎県佐世保市	24

北海道

いこう ゆきのり
伊香 幸則

僕は、この語学研修を通してたくさんの方のことを学び、経験できたことがなによりも良かったと思っています。

初めは、ちゃんと話せるか、友達ができるかとか不安なことがたくさんありました。ですが、ホストファミリーが温かく僕たちを歓迎してくれて、打ち解けることができました。伝わらないことがあっても必死になって理解しようとしてくれ、また、ゆっくり英語を話してくれて、とても嬉しかったです。不安なんかあったのかと思うくらい毎日が楽しくて充実していました。

初めての授業は、とても楽しみでした。先生の第一印象は「テンション高いなあ、おもしろいなあ」と思いました。アメリカの州やお金の種類などを教えてもらいました。正直、お金のセントについてはわかりづらく、せめて数字を書いたらわかりやすいのになあと思いました。名前もついていて、おもしろいなあと感じました。州については全部覚えることができなくて少し悔しかったです。なので、次に行く時までには覚えておきたいと思います。また、自己表現の大切さを学ぶことができました。自分の知っている単語が少なくても、相手に一生懸命に伝えれば伝わるので、あきらめないことが大事だと実感しました。

ホストファミリーは多くの体験をさせてくれました。ミッション・ビエホ・レイクでは、ボートに乗って少しだけ運転をしたり、泳いだりしました。また、ホストファザーはロケットを飛ばしに砂漠みたいなところに連れていってくれました。とても暑く最高の天気でした。発射するときの音が今でも鮮明に蘇るほど記憶に残っています。とてもわくわくしました。ホストファミリーは僕たちのことを家族のように接してくれて本当に感謝しています。

あっという間の3週間は、僕にとって一生の思い出になり、宝物になると思います。このような機会を作ってくれた多くの方々に感謝しています。また、3週間、僕たちのことを見守ってくれた水野さん本当にありがとうございました。

北海道

しょうじ あいは
庄司 愛葉

海外語学研修が終わって、2週間以上が経とうしてはいますが、今も写真を眺めては楽し過ぎた日々を毎日思い出しては笑顔になります。ホストファミリーに初めて会った時のこと、毎日、現地の学生さん達とみんなで授業を受けたこと、放課後に色々な場所に行ったこと、今でも思い出すだけで胸が熱くなります。全ての出来事が私の宝物です。毎日がとても新鮮で朝が来るのが楽しみでした。

最初はアメリカの生活スタイルや現地の人と、どうコミュニケーションを取れば良いのか分からず、戸惑いもあり、不安もありましたが、日が経つにつれてアメリカの生活にも慣れてホストファミリーとの食事の時間や車の中での会話が本当に楽しくなりました。自分の英語の発音が悪くて通じない時もありましたが、一緒にホームステイしている友人と協力し、イントネーションや言い方を変えたりして、話が伝わっているか、何度もトライしました。半分クイズ感覚です。話が伝わった後は、ママが正しいイントネーションを教えてくれて、会話がとても弾みました。

そして、今回は日本とアメリカの違いを沢山発見することもできました。一番の衝撃は休日に行ったハンバーガーショップでの出来事です。超ビッグなハンバーガーに大盛りポテトを売っているお店で食事をした時です。他のお客さん達が半分近く食べ残し、全て捨てていた光景です。お店のゴミ箱は食べ残しのゴミでいっぱいでした。食べ物が勿体ないなあと感じてしまいました。日本ではあまり見ない光景なので、ただただ驚きでした。学校での授業でも、楽しくゲームなどしながら日常会話を学び、午後からのアクティビティでは色々な場所へ連れて行ってもらい、とても素敵な体験ばかりでした。この体験を絶対に無駄にすることなく英語をもっともっと勉強して、いつかまたアメリカを訪れる時が来たらホストファミリーの家族と、英語でスラスラ会話ができるように頑張ります。

最後にこのような貴重な体験をさせてくださったすべての方々に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

岩手県

いわぶち
岩渕

えみ
笑未

アメリカに着き、ホストファミリーの車に乗って家へ向かうまでの移動中、私はとても緊張していたことを覚えています。あまりの緊張で英語がなかなか聞き取れず、何度も聞き返したり、おかしい返答をしていました。ですが、日を重ねるにつれて緊張も解け、英語もだんだん理解できるようになり、ホストファミリーと笑い合いながら会話ができるようになりました。はじめは不安な気持ちでいっぱいでしたが、私がステイした家のホストはとても優しく、私はすぐにホストファミリーとのアメリカでの生活に溶け込むことができました。

ホストファミリーは私をさまざまなところに連れて行ってくれ、さまざまな体験をさせてくれました。ゴルフやアーチェリーを体験したほか、博物館やピクニックにも行きました。私のホストファミリーはインド人だったので、インド料理を夕食に何度か作ってくれました。どれも日本とは違って新鮮で楽しかったです。

私がこの研修で一番苦労したことは、質問に対してイエスなのかノーなのか、自分の意思をはっきりさせることでした。そのため質問に答えるときは特に困りました。英語に慣れないうちは、曖昧な返事をしてホストには怪訝な顔をされていましたが、慣れてくるとそのようなことも少なくなり、研修を終えてからは曖昧な返事はしなくなりました。

この3週間で私はとても成長することができました。平日午前の学校、午後のアクティビティ、ホストファミリーとの休日、毎日楽しいことばかりでした。慣れない英語を使って話すことはとても難しいことでしたが、だからこそ自分の成長が手に取るように感じられ、それが何よりも楽しく、この研修に参加できて本当によかったと心の底から思いました。またアメリカに行きたい、もっと英語を学びたいと思えた研修でした。

このような機会をくださった関係者の方々にとても感謝しています。ありがとうございました。

宮城県

いちかわ まさや
市川 聖也

私はこの語学研修を通して様々なことを学ぶことができた。まず英語について。やはり英語をはじめ、言語を学ぶ上で周りの環境はとても大切だということを、身をもって実感した。お店で店員とのやり取りも家族や友達と会話するのもすべて英語だ。このことはとても刺激的で英語を学ぶポテンシャルが上がった。ただそれだけではない。私はアメリカで他にも様々なことを経験した。

まず、現地に着いた次の日にホストマザーのクリスティンに「私の息子のブライアンは自閉症だ」と言われた。私は自閉症についてよく知らなかったが、一緒にご飯を食べたり、話したり、ボーリングをしたりと普段となんら変わらない日々を過ごした。ブライアンと仲良く過ごしたこの日々で、私の中で自閉症や障がい者に対する理解はだいぶ変わった。これだけでも今回研修に参加して良かったと思えた。

また、私は“父親のいる生活”を11年ぶりに体験できた。休みの日に湖に連れて行ってきて、ボートに乗せてくれたり、泳いだりした。また、一緒にモデルロケットを作って朝早くに家を出発して、飛ばしに行ったりと、いかにも“休日”らしい休日を過ごせた。このことで長年忘れていた父親像を思い出すことができた。

また、日頃の部活や応援団を引っ張っていたり、勉強に遅れないようにしようとすることによるストレスやプレッシャーから開放され、とてもリラックスして3週間を過ごすことができた。

総じて言えることは、アメリカに行くことに限った話ではないが、普段と違う環境に身を置くことによってとても良い経験に繋がった。この研修に行けて良かったと心から思う。

最後になりましたが、交通遺児育英会の皆様、私達を支援してくださりありがとうございました。

宮城県

いとう あやな
伊東 綾菜

私は今回の、海外語学研修でアメリカに行く前は自分の語学力について非常に不安を抱えていました。海外語学研修に行けるようになったのは良かったのですが、私自身、英語はあまり得意ではないと言うよりは、全く得意ではないので、現地に着いた時に自分の意思を伝えることができるか、授業についていけるか、そもそも相手が何を言っているかを理解できるか等について非常に不安を抱えていました。アメリカに行くことに対し「楽しみ」とはほとんど考えていませんでした。

しかし、実際に現地に着いて英語を話してみると、私が研修のために来ている日本人ということもあり、相手は私が伝えようとしていることを一生懸命に理解しようとしてくれました。そのため、私が文法などを間違ったり、わからなくなったりして、ほとんど単語だけを話している状態でも相手に自分の意見を伝えることができました。英語の授業では、現地の高校生が困った時に助けてくれたので、何とか授業についていくことができました。また、現地での授業では、アメリカについて、著名人について、英語以外にも楽しく学ぶことができました。現地の人々が何を言っているのかわからなくなった時は、わかるまで聞き返すと最終的に簡単な英語で教えてくれたのでなんとかなりました。人によっては、すぐに翻訳アプリを使用して英語を伝えてくれました。なので、結果的に自分の英語に不安があってもコミュニケーションをとることが出来ました。

また、今回の海外語学研修では英語以外にも様々な良い経験を積むことができました。それらの経験の中には、自分の持っていたイメージと実際の出来事が異なっていたので、実際に海外に行かないとわからない貴重な体験だと思いました。このような貴重で大変価値のあるプログラムに参加させていただき育英会の方々、寄付をして下さった方々、本当にありがとうございます、決して無駄にはしません。

山形県

しょうじ ももね
庄司 桃音

私は今回の海外語学研修を通してたくさん学んだことがあります。最初は1人ホームステイを選択したということもあって不安しかありませんでした。さらに語学研修に参加する皆とは初めて会う人たちで親しくなれるかととても不安でした。しかし、日々みんなと話すことによりその不安は解消されていきました。

ホストファミリーとはなかなか英語が通じずに、最初の2、3日はとてもホームシックになってしまいましたが、徐々に聞き取れるようになり、様々なことを話せるようになりました。ホストファミリーと会話しているときに「私にとって英語を話すのはとても難しい」と言ったら、「何を言っているの、あなたの英語はとても上手だし聞き取りやすいわ」と言ってもらえたときには本当に嬉しくて日々の頑張っていこうとする糧になりました。

語学研修中に印象的だったことが2つあります。1つ目は私と同一歳の現地の生徒たちの主張がとても充実していることです、自分の意見を持ってしっかりと主張しているところが日本と違うことを、今でも覚えています。アメリカでは意見を言うのに歳は関係なく、お互いがとても尊重されているのだと感じました。

2つ目は、みんな知らない人同士のはずなのに気軽に話し合っているところでした。日本では考えられなくてコミュニケーション能力の高さに思わず置いていかれそうになりました。

私がこの語学研修で一番成長したのはチャレンジ力だと思います。ホストファミリーに話しかけたり、自分から質問してみたり、以前の自分だったらできないようなことができるようになりました。今回この機会とチャンスを与えてくださった育英会の皆様には本当に感謝しています。本当にありがとうございました。

千葉県

かわだ
川田

りさ
梨彩

私は、今回の語学研修が初めての海外でした。アメリカでの生活は、何もかもが楽しかったです。ホストファミリーとの初めての会話は「ピザ食べたい？」といかにもアメリカらしい話題で、思わず笑ってしまいました。また、私の発音でもしつかり通じたことがすごく嬉しかったです。マザーはいつも忙しそうにしていたのですが、もっと喋りたいと思って私から話しかけると、ちゃんと私のために時間を取ってくれてたくさんお喋りできました。ホストファミリーやその友達ともたくさん遊んで、私もメンバーの一員になった気分でした。アメリカの人はみんなフレンドリーで、初対面でハグしても普通に受け入れてくれました。こんなこと日本でしたらビックリされるだろうなと思いつつ、せっかくの機会なのでいろんな人にハグをしました。

毎週、どこかしらで開かれるパーティーには、誘われたら必ず行きました。おいしいご飯がお目当てでしたが、そこでも新しい友達が出来るととても嬉しかったです！ 海外の友達だなんて初めてで、その存在だけで、ものすごくキラキラして見えました。海外だからなのか分かりませんが、歳の差とか全然関係なく仲良くしてくれ、さよならパーティーでは、年下の子に頭を撫でて慰めてもらったくらいでした。この語学研修で出来た友達とは、ずっと繋がっていたらいいなと強く思います。泣かないでいられると思っていたさよならパーティーで号泣してしまうくらい、大好きで素敵な時間を過ごせました。

帰国してからは、毎日アメリカで撮った写真を眺めてしまいます。もうすっかりアメリカロスになりました。今の楽しみは、アメリカの友達にメッセージを送ることです。でもたまには声も聞きたいので、もっと英語力を高めて、いつか電話ができたらいなと思っています。またアメリカに行く約束をしたので、その時にはホームステイした時よりもペラペラ話せるようになっていきたいです！

東京都

きくち あいり 菊地 愛里

この語学研修では貴重な経験をさせていただき、英語だけではなくいろんなことを学んだり考えたり、たくさんの素敵な人達に出会えた3週間でした。

研修に参加する前は、英語とホームステイに対する不安が大きく、後ろ向きな気持ちでした。しかし、実際に参加してみると、明るくて温かいホストファミリー、親切で優しい現地の人、一緒に参加したみんななど書ききれないほどたくさんの人に支えられて不安は無くなっていきました。

アメリカでの生活は、新鮮で毎日新しいことの発見でした。特に、家の中にいる時でも靴で過ごすという習慣に驚きました。ホストファミリーは、本当の家族のように温かく接してくれ、私の下手な英語でもとても話しかけやすかったです。頑張って英語でたくさん話したら、ホストファミリーの子どもたちと仲を深められ、一緒にデザートを作ったり、面白い動画を見たり、日常を共有でき本当に大切な思い出になりました。

学校では、先生が明るく授業をしてくださり、現地の学生が優しくサポートしてくれました。現地の学生はみんなが親切で温かくて本当にいい人たちでした。拙い英語で一生懸命会話したこと、一緒にゲームや運動をしたことはとても楽しくて忘れられないです。

私がこの3週間で出会った人は、みんな優しく温かくて素敵な人達でした。だから最後にお別れするのが本当に辛くて悲しかったです。研修と一緒に参加したみんなは、大好きな友達となり、たくさんの新しい出会いの中で毎日楽しく学びながら過ごすことができました。アメリカでみんなと一緒に過ごした時間が本当に大切にこれからも大事にしていきたいです。そして研修で学んだこと、考えたことも忘れずに心に留めておきたいです。

これからは、もっと英語を勉強してたくさんの人に色々なものを与えて貰った分、頑張っていきたいです。最後にこんな機会を与えてくださった育英会の方々、支援をしてくださった方々、関わってくださったすべての方に心から感謝します。

東京都

やまぐち かいと
山口 開斗

私は、幼少期より様々な外国のものに触れて育ってきました。私の好きな映画は、ハリーポッター、バックトゥザフューチャーです。好きな食べ物は、小籠包などの点心で、目がありません。最近聞く音楽は、ビートルズやクイーン。部活はサッカー部に所属していますが、スペインリーグやイングランドで活躍する選手に憧れています。このように、どれも日本のものではありません。私の興味は海外にありました。

初めての海外に期待を抱き、意気揚々と日本を発ちましたが、実際の生活が始まると、悪戦苦闘しました。ネイティブな英語はなかなか聞き取れず、ホストファミリーとコミュニケーションを図ることができませんでした。そのため、お互いにゆっくり話して、分からない時は違う単語に置き換えるなど、伝わるように工夫をしてくれました。毎日英語に慣れ親しむことで、徐々に理解できるようになったと思います。

現地の授業では、日本の学校とは違うスタイルで、グループワークなど研修メンバーと協力して、たくさんの英語を学びました。放課後のアクティビティでは、カリフォルニアをたくさん観光することができました。ミッション・ビエホのグラウンドで、現地の人に混ざってサッカーをしたことは忘れられません。もっと英語力を向上させるという目標を持つことができました。アメリカでは16歳で自動車免許を取得することができ、同じ年頃の子は自立していると感じました。食生活や文化の違いを、身をもって体験し貴重な経験となりました。

東京都

すずき

鈴木 ほのか

今回の海外語学研修に参加できたことは私にとって忘れがたく、とても貴重な経験をすることができました。始めは慣れないことが多く不安ばかりでしたが、3週間がたったとき、少しだけ成長できたような気がしました。

私は英語が苦手だったので、最初はホストファミリーに言った英語が通じていないことも度々ありましたが、時間がたつにつれてたくさんのお話を話せるようになりました。私はアメリカに行くのは初めてだったので、見るもの聞くもの全てが新鮮でとても楽しかったです。例えば、ショッピングモールで売っている物だったり、ホストファミリーがメキシコ出身の人だったこともあり、ブリトーやタコスなど初めて食べるものがたくさんありました。それに、心の温かさにも触れることができました。一緒に行ったショッピングも、夜中までゲームをしたことも、私がスマホをなくしたときに一緒に探してくれたことも。そういうことも含めて、今回の海外語学研修で学ぶことがたくさんありました。

3週間の間に行かせてもらった、海やディズニーランド、**Orange Country Fair**のおかげで他の人たちと仲良くなることができました。他にも、全国各地から来ていることもあり、方言や流行っていることなど、他の人の話を聞いたことはとても興味深かったです。また、その全国各地の学年も違う人たちと知り合えたことも貴重な体験だと思いました。

私は人とコミュニケーションをとることがあまり得意ではありませんが、アメリカでの経験は本当に素晴らしいものになりました。それもすべて、企画してくださった **JTB** の皆様、育英会の皆様、支援してくださった皆様には感謝しかありません。ありがとうございました。

神奈川県

のむら みづき
野村 美月

私は海外語学研修でカリフォルニアに行きました。着いてからは、全く実感がわきませんでした。ホームステイ先の家族に会い笑顔で迎えてくれて嬉しかったのを覚えています。

日本とはもちろん文化も違い、生活するのに違和感もありましたが、過ぎしにくかったということは無く3日も経つと現地での生活に慣れ始めました。

平日の午前には英語の授業を受けました。先生達や現地の生徒の方はフレンドリーで優しかったです。ネイティブの発音も分かったし、話し方や発音を真似することができ、良い勉強になりました。午後はバスで移動して観光や見学をしました。アメリカの全てが珍しく、バスから見えた景色までも特別なものを感じました。土日はホストが行きたい場所や有名な観光地に連れて行ってくれました。

私はアメリカに来てどこが一番印象に残っているかと聞かれても、本当に全てが印象に残っていて答えられません。でも私はカリフォルニアの空が好きです。プールの中から空を見上げると航空機も何も無い星と月だけがある夜空で本当に綺麗でした。遊園地の帰りに見たピンク色の雲でオレンジの空も凄く素敵で、海がありそこに太陽が沈んでいくように見えて本当に綺麗な空でした。カリフォルニアの一日中ずっと綺麗な空には感動しました。家の中には虫もいて外には野ウサギもいたので自然環境が守られているんだと思いました。

最後の日、もう帰らなきゃいけないと確信した時は、涙が溢れて本当に悲しくなりました。それは現地の人達やホストが凄く良くしてくれたことの証です。必ずまた会う約束をして帰国しました。

私はこの語学研修に参加し、沢山のものを得ることができました。英語能力も伸びたし、たくさんの思い出を作ることができました。私がこれから自分の人生を歩んでいく上での重要なポイントになった気がします。この貴重な経験は様々なことに生かしていくべきだと思うので、自信を持ち、色々なことにチャレンジしながら頑張っていきます。

長野県

きたむら のぞみ
北村 望美

母に勧められて参加することを決めたので、正直あまり行きたくありませんでした。でも、こんなチャンスは滅多にないので、とりあえず行ってみようという挑戦と不安が入り混じったような気持ちでいました。でも、そんな気持ちが吹き飛ばくらい今回の研修に参加してとても良かったと思いました。

現地では本当に温かくホストファミリーが歓迎してくれ、息子さんや娘さんは私と同年代だったのですぐに馴染めました。ビデオゲームやボードゲームを一緒にやって盛り上がり、さまざまな映画を見せてくれました。初めはずっと話を聞いているだけでしたが、だんだん自分からも意思表示ができるようになってきて「あれが食べたい!」とか「今日は～をしたよ。」とか簡単なことから喋れるようになってきました。時には自分の言いたいことが伝わらないことがあり、とてももどかしい気持ちにもなりました。私のステイ先のファミリーはスペイン系のアメリカ人だったのでタコスやトルティーヤなどのスペイン料理もたくさん食べさせてくれました。ホストファミリーはすごく日本語に興味をもってくれて、「trash は日本語でゴミと言います」と教えてあげたら「ゴミ」という言葉を覚えて発音してくれました。他にも「flower は花」とか「cute はカワイイ」だとかさまざまな日本語を教えました。

充実した毎日で、アメリカにいるときは常日頃から日本に帰りたくないと思うようになりました。私はもともと英語が苦手が好きではありませんでした。でも本場の英語に触れて、もっと上手な発音になりたい、もっとコミュニケーションがとれるようになりたいと思えるようになり英語が好きになりました。英語が好きになるなんて、今回の研修に参加する前の私では想像もつきませんでした。

今回の研修は、長いようであっという間の3週間でした。貴重な体験をさせていただき育英会の皆様や協力して下さった皆様に感謝します。本当にありがとうございました。

岐阜県

すぎやま
杉山

しょうま
翔磨

まず、今回の研修に関わり、支援してくださった方々に感謝をしたいと思います。僕達が行きから帰りまで楽しい3週間を過ごすことができたのは、様々な人の協力があったからだと思います。

ミッション・ビエホでの思い出は一生忘れることのできない楽しいことばかりで、行きの不安を忘れてしまう程充実した日々でした。

けれど、僕がいちばん行って良かったと思ったのは、ホストファミリー、現地の人達の日々を肌で感じられたことです。

ホームステイ先のホストファザーのウーゴさんは神父で、毎週日曜日は家族で教会に行きます。初めは、土曜日と日曜日はホストファミリーと自由に過ごす日だったので、どうせならみんなと同じように観光地に行きたいと思っていました。

けれど、休日に家族で教会に行くのは、いつも新鮮で、神父の人が教えを説いてくれる時間や、大学生が中高生の話を聞く時間があったりと驚きばかりでしたが、ホストファミリーの日常が詰まっていて、とても有意義な時間でした。

教会で出会った人達はいつも優しくしてくれて親しみをもてたし、歳の近い子達と喋るのは、日本で過ごす何気ない時間と何も変わらない日常のようでした。これはホームステイだからこそ感じることだなと思いました。

ホストマザーのヴィキさんはメキシカンなので、いつもメキシコの料理を振舞ってくれました。タコスやトルティーヤのような日本でも馴染み深いものや、お米にキャラメルのようなものを入れて混ぜ、その上から牛乳をかけてできる料理も出てきました。一緒にホームステイをした友達は慣れない食事で戸惑っていましたが、僕は外国の食文化に触れられて感謝しています。

帰国後は、ホームステイ先の息子であるステファンと連絡を取って思い出話をいつもしています。

今後はこの経験を生かせるように、将来に向けて頑張っていきたいと思っています。

三重県

けやき
槻

かのん
果音

私は英語がいちばん苦手で、アメリカで3週間も過ごせるのか不安でしたが、ホストファミリーがとても優しく接してくれて、すぐに不安が吹き飛びました。最初はホストファミリーの言っていることがなかなか理解できなくて話が進まないことが多かったのですが、1週間経つ頃には言っていることが少し理解できるようになりました。しかし、自分の言いたいことを英語で伝えるのがあまりできなかったものでそれが心残りです。

学校は、日本とは違いグループ活動が主だったので、みんなと早く打ち解けられたと思います。学校なのでしっかり勉強するのかと思っていましたが、アメリカのゲームをしたり、ドルやセントの使い方を学んだり、楽しい時間ばかりで全然苦になりませんでした。午後のアクティビティはスクールバスに乗って色々な所へ行き、現地のお金を使って買い物をしたり、映画を観たり、楽しみにしていたディズニーランドにも行くことができました。

ホストファザーは星が好きで、星のことを色々教えてくれました。望遠鏡で星を見たことがないと伝えると、望遠鏡で星を見せてくれました。ホストマザーはとても優しく、私がマザーの名前を上手に発音出来なくて苦戦していると、ゆっくり丁寧に教えてくれました。休日には水族館やボーリング、ショッピングモールなどに連れて行ってくれました。アメリカのピザやハンバーガーはとても大きくてびっくりしました。不思議と日本食が恋しくなることはなく、現地の食事を満喫できました。

今でもホストファミリーやアメリカの友達とラインをしています、もっと英語を勉強して、より深いコミュニケーションをとれるようになりたいです。

そして最後にこのような素晴らしく一生の思い出になる経験ができたのは、育英会の方、水野さん等、多くの方々のお陰です。本当にありがとうございました。この経験を生かして、英語に親しみを持って勉強していきたいと思います。

大阪府

やまもと
山本

みなつ
光夏

私は、今回の語学研修に参加することが出来て本当に良かったです。私は英語が好きで、今回の語学研修に行けることをとても心待ちにしていました。

はじめてホストマザーに会った時、あたたかく迎えてくれてとても嬉しかったです。しかし、1日目は、ほとんど聞き取ることができず、コミュニケーションをとることが困難でした。私はこのまま会話が出来ずに終わってしまったらどうしようと少し不安にもなりました。それでも何を食べたいか、どこへ行きたいかなど簡単な英語で会話をしてくれました。そうしていくうちに、だんだん聞き取りもできるようになっていき、ホストマザーだけでなく、パーティーで出会ったたくさんの人々とも楽しく会話することができました。

ホストマザーは、ボートや映画、ホームパーティーなど色々な場所へ連れて行ってくれました。そこで、たくさんの人々と会話ができ、日本ではできないような経験をたくさんすることができました。私にとって、すべてが忘れることのない素晴らしい思い出です。

学校では、みんなでゲームをしながら楽しく英語を学びました。間違いを恐れず、たくさんすることに挑戦しました。現地の生徒とも仲良くなり、英語でのコミュニケーションが増えることによって、感情表現の仕方を学びました。

このアメリカでの3週間は時間が過ぎるのがとても速く感じました。私は、もう一度アメリカに行き、ホストマザーや関わってくれた、たくさんの人々と時を過ごしたいと思っています。その時には、今よりもっと英語力を向上させ、感謝を伝えるに行きたいと思います。

とても充実した楽しい時間を過ごすことができました。このような貴重な体験をさせてくださった育英会の皆さん、支援してくださった皆さんには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

大阪府

おしかた ま こ
押方 真心

私はこの3週間でたくさんのことを学びました。長いようでとても短かったです。今回の語学研修でアメリカへ行ったことは、私にとって初めての海外でした。楽しみとと思っている反面、不安がとても大きかったです。

まず、最初の1週間はとても緊張と不安でいっぱいでした。友達とうまくやっていけるのか、英語が伝わらなかつたらどうしようかなどとても心配でしたが、思っていた以上に話せたり、みんなとも仲良くできました。アメリカはフレンドリーな人が多かったのでとても助けられました。ホストマザーと最初はすごく会話も少なく、話しかけられても単語でしか言えなかつたけれど、日が経つごとにだんだん自分の思っていることを自分から言えたりして、会話も弾むようになりました。

何よりいちばん楽しかったのは、平日午前中の授業です。チームワークが多くゲームもたくさんしてとてもコミュニケーションがとれる場でした。英語での発表は、とても緊張しましたが、みんなが最後まで聞いてくれて英語が苦手な私でも、英語の授業を楽しめました。午後のアクティビティはすごく楽しかったです。わからないことがあっても全て英語で伝えなければいけないので、自分から積極的に英語で話しかけられるようになっていきました。

お別れの日には本当に辛かったです。この3週間協力してくださった方や、学校で英語を教えてくれた子、このアメリカで出会った全ての人たちにお別れを告げ、そしてまた会いに行くと言ったので、それまでに英語をもっと上達させて、たくさん話せるようになりたいです。

このような貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。この経験は一生忘れません。また、ここで身につけたものをこれから先も生かしていきたいです。一緒にアメリカへ行った24人の仲間と水野さん、そしてアメリカで出会った大切な人に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

兵庫県

うすた じゅねいと
臼田 樹音人

7月20日、日本でいえば7月21日だったか、僕は吐きそうな思いをしながら飛行機を降り、アメリカの空気を吸った。空気は涼しく乾いていた。時刻は午後5時。外は日本と同じく夕焼けで、でも日本よりその光は強かった。

僕らを快く迎えてくれたホストファミリーの苗字はウスカンガ。父がフーゴ、母がベッキー、兄がダニエル、弟がステファン、妹がサラ。

初めの頃は全く何もわからなくて、グーグル翻訳を使いつつ、文章で会話することが多かった。僕は英語というか、コミュニケーション自体が苦手なので、まともにいろんな人と話せたのは最終日くらいだった。そんな感じで最初は不安だらけだったのだけれど、慣れてくるうちに僕は日本とアメリカの違いを探し始めた。

まず感じたのが気候だ。日本と比べてアメリカはまるで別世界のように過ごしやすかった。湿気がないというのがこんなにも快適だとは思わなかった。また、ほとんどの日が晴れで、気分も晴れて一日を過ごせるのがよかった。

次に食事。アメリカの食事は日本とは全く違い、僕の滞在した家がメキシカンだったからかもしれないが、とても味が濃かった。食材は大きく、調理も大雑把で、調味料を細かく調節せずで作るため味が安定せず、だいたい塩が多過ぎたり辛かったりした。また、日本のように他国の料理が家で作られることはなく、毎日食卓に並ぶのはアメリカの料理である。

そして人柄。いろんな人に会ったが、日本人に比べてみんな明るかった。それは多分みんな自分の弱い所を隠していないからだろう。弱いと思えるようなところがあっても、むしろそれを笑いあったりして欠点ではなくしてしまう。だからみんな気が楽で明るくしていただけるんだろう。アメリカに行って一番感銘を受けたことは、この日本人とアメリカ人の人柄の違いだった。

世界っていうものをまだ全部見たわけじゃないだろうけど、アメリカに行ってよかったと思った。

奈良県

きたおか ありさ
北岡 有紗

初めは言葉の違いの壁や現地の人とのコミュニケーションの取り方など、アメリカで生活する中で不安なことがたくさんありました。しかし、3週間過ごしてみて本当に色々なことを得ることができました。

私のホストファミリーご夫婦がとても優しく、たくさん話しかけてくれる方だったので、すぐに打ち解けることができました。休日は、ビーチに行ったり、水族館に行ったり、多くの場所に連れて行ってくださいました。ホームステイが始まり1週間くらいは、緊張のせいか英語でうまく伝えることができませんでした。1週間を過ぎると、英語が飛び交う環境にどんどん慣れていき、聞き取ることも話すことも少しずつできるようになりました。それからできるだけ自分の英語力だけで伝えるように意識しました。

学校での授業では、現地の先生が、文法の問題プリントやゲームなどを用意してくださいました。授業についていけるか心配でしたが、発表や発音などの授業を重ねるごとに、自信を持ってコミュニケーションをとることができるようになりました。授業には、現地の生徒さんがお手伝いで数人来てくれていました。その生徒さん達とも仲良くなるために英語で質問し、たくさんコミュニケーションを取ることができました。午後のアクティビティでは、有名な観光地に行ったり、ビーチに行ったり、アメリカでしか体験できないことを経験できて嬉しかったです。

素敵なホストファミリーと沢山の現地の方達に恵まれて、過ごした3週間は一生忘れられない思い出になりました。またいつか英語をもっと話せるようになってアメリカに行きたいです。

このような貴重な体験をさせてくださった育英会の方々にはとても感謝しています。今後に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

広島県 ^{ふじい}藤井 ^{りこ}莉子

私はホームステイを通して、沢山の思い出を作ることができました。そして、海外の文化に触れることで日本との違いが分かりました。まず、ホストファミリーもアメリカの学生も皆、意思表示がはっきりとしていて驚きました。苦手な食べ物が出た時や、味が合わなかった時、はっきりと言うことに抵抗がありましたが、ホストファミリーは嫌な顔せず受け入れてくれました。日本人と違い、意思表示がはっきりしているのはわかりやすく良かったです。

そして、英会話を習っていたので英語力を試すいい機会だと思い、会話を試みましたが、細かい発音が違ったり、まだまだ未熟だということを思い知らされました。しかし、最初は聞き取れなかった英語も、日にちが経つにつれて段々と理解することが出来ました。特に、リスニング力は、会計の時の値段を聞き取れて払うことができた時、アメリカの学生と会話が少しずつ弾んだ時など、達成感と共に自分自身の成長を実感出来ました。通じなくてもそこで諦めるのではなく、粘ることが大事だと分かりました。ホストファミリーも皆、私が何を言おうとしているのか真剣に聞いてくれ、分からない単語も例えを出してくれ、とても嬉しかったです。ホストファミリーは、休日にビーチを自転車で乗って渡ったり、色んなところへ連れて行ってくれました。また、他人が泊まるという訳では無く、家族のように接してくれたことが嬉しかったです。

この研修を通して、さらに英語への関心が深くなりました。色んな人ともっと会話をしたかったです。そして、今度は遠慮なしにお互い英語でコミュニケーションが取れるようになって、ホストファミリーに会いに行きたいです。将来への夢はまだ決まっていないけれど、やはり英語を使う道へ進みたいです。一緒に行った友達や研修での出会いは一生の宝物です。機会をくださり、ありがとうございました。

愛媛県

うちむら たくむ
内村 拓夢

私は、今回の海外語学研修で大きく2つの意味で世界の広さを感じました。

1つ目は、日本とアメリカのコミュニケーションの取り方の違いについてです。私のホストファミリーは、誰にでも積極的に話しかける明るい人でした。レジに並んでいる時、私のホストファミリーは、見ず知らずの人にどんどん話しかけていきました。日本ではあまり見かけない光景でした。多くの日本人は、不快な思いをさせないように他人とある程度の距離を置いて行動します。しかし、彼らは、話題を見つける度に見ず知らずの人とでも冗談を交えながら会話をします。彼らと話した見ず知らずの人達は笑顔で店を出ていきます。彼らは、自分には見ず知らずの人とでもコミュニケーションを取れる自信があるため積極的に話しかけると言いました。私はこのことを聞いて、日本人とアメリカ人でこれほどまで大きな価値観の違いがあることに驚くのと同時に、素敵な考え方だなと思いました。

2つ目は、有名でなくても、素晴らしい街が存在することです。私は、ホストファミリーにハリウッドに連れて行ってもらいました。世界的に有名な街であるため、多くの観光客が訪れていて、賑わっていました。チャイニーズシアターやアカデミー賞の授賞式が行われるドルビーシアターなど多くの観光名所があり、いい街でした。しかし、私は、私達が滞在していたミッション・ビエホという自然に囲まれている街の方が美しいと思いました。世界地図を見れば、ハリウッドは大きくどこにあるかが分かるように描かれていても、ミッション・ビエホはどこにあるかも分かりません。まだまだ私の知らない素晴らしい街が世界には存在するだろうなと思いました。

私は、この海外語学研修を通して、もっと多くの国に行って、多くの価値観を学び、世界地図上では点で表せられるようなまだ知らない景色を見てみたいと感じました。ミッション・ビエホで過ごした3週間は私にとってかけがえのない宝物であり続けるだろうと思います。

愛媛県

ふくおか
福岡

きよし
潔

今回の海外語学研修を通して、様々な文化の違いを知り、体験することができました。自分は一生のうちに「海外に行くことは無いなあ」と思っていたので、今回のアメリカ研修に参加させていただけたことについては、育英会の人たちに感謝したいです。本当にありがとうございました。研修前の自分と後の自分とを比べると、英語が前よりも好きになったこと、もっと上手く話せるようになりたいと思えるようになりました。

アメリカでは、新しい文化や人、町の雰囲気に触れて、異文化との交流は僕にとって、一生忘れられない経験と、思い出になりました。生活の面では、初日は英語がしっかり話せるか、ちゃんと通じるかが一番の不安でした。しかし、日が一日ずつ過ぎていくにつれ、ホストファミリーにも馴染んできて、最初にあった不安は全くと言っていいほど無くなり、話すのが楽しくなりました。それからは、もっとホストファミリーや学校の先生、地域の人々と話してみたいと思うようになり、自信が湧いてきました。

また、ホストファミリーとの生活では、平日は毎日ランチを作ってください、休日は魚釣りやハリウッド、買い物やピクニックをしにビーチへ連れて行っていただき、たくさんの楽しいことを考えていただき、感謝しています。

ホストファミリーの皆さんは、僕を家族の一員として迎え入れてくれて、話してくれたことなど、生活の中でいろいろ助けていただきました。また学校では、現地の生徒と勉強を教えてくださいました先生方にも感謝しています。

今回の語学研修では、たくさんのことを学ばせていただき、このような研修企画に参加できたことが本当に嬉しいです。今回の経験を活かして、日本での英語に関するコミュニケーションや勉強を頑張りたいと思っています。3週間という長い期間、貴重な体験ができました。本当に今回は、ありがとうございました。

高知県

おさき 尾崎

あやか 彩香

私は初めてアメリカに行きました。アメリカに着くまでは、楽しみで仕方ありませんでした。素晴らしい思い出ができた最高の3週間でした。まず、ミッション・ビエホについたときにホストファミリーがとても温かく迎えてくれました。

その日はハンバーガーショップに行き、そこで初めて英語で注文しました。自分が思っていたより全然英語が伝わらなくて苦労しました。なかなか英語が通じないとき、ホストファミリーが助けてくれました。ホストファミリーは私がいかがなかなかったら、わかりやすい英語で話してくれてとても助かりました。そのおかげで日が経つにつれて、相手の言っている大体のことが分かるようになりました。

ホストファミリーとは、一緒にキャッチボールをしたり、ゲームをしたりして楽しかったです。アメリカの人はみんなフレンドリーで、スーパーの店員さんや通りすがりの人に話しかけられることもよくあって、その人たちからもいろんな話が聞けました。聞いていると、日本と全然違うことがあったり、逆に似ているところもありました。外国の食べ物はあまり美味しくないと聞くことが多かったですが、アメリカで食べたご飯はどれもおいしくて、少し恋しいです。

授業ではゲームなどをして、単語を勉強できました。授業でボランティアをしてくれたアメリカの学生さんたちとも仲良くなれて、友達の話をしたり、買い物のお話をしたりして少しずつ英語も伝わるようになったと思います。また、その人たちの友達や、ホストファミリーの友達とも話す機会があったのでとても仲良くなれました。一緒にパーティーをしたり、買い物をしたことはとてもいい思い出です。

昼のアクティビティでは、大学の見学に行ったり、ビーチに行ったりいろんなことをしました。アメリカの大学を見学したとき、その大学の学部のことや日本人がどれくらいいるのかも知ることができました。ビーチは日本と全然違って、周りに買い物ができるところがたくさんあったりして楽しかったです。

最後に私はこのプログラムに参加して本当によかったと思っています。

福岡県

見留^{みとめ} 凜花^{りんか}

私は、今回の海外語学研修でたくさんの貴重な経験をさせていただき、一生の思い出を作ることができました。出発するまでは、アメリカに初めて行くドキドキと裏腹に、友達ができるか、ホストファミリーとうまく馴染めるか等、不安と緊張でいっぱいでした。しかし、アメリカ行きの飛行機に乗る時点には既に色々な人と知り合うことができ、そんな緊張も解けていました。

私が、この語学研修に行くにあたり目標にしていたことは、なるべく多くの人と話し、交友関係を築くことでした。普段、内向的な私にとっては大きな挑戦に思えましたが、いざアメリカに行くと、皆がとてもフレンドリーで、だんだん新しい人と話すことに楽しみを覚えるようになっていました。自分の殻から抜け出し、ホストファミリーや現地の高校生等と話すことで、様々な興味深い話を聞くことができました。特に、私のホストファミリーは多文化的な家族で、フランス人のホストマザーとイギリス人のホストファザー、そして2人の子供に加え、私が滞在していた時にはベトナム人や中国人、そしてスロベニア人のゲストを迎えていました。ホストファミリーから聞いた話は自分の価値観を考え直させられるものが多く、視野を広げるきっかけになったと思います。

これ以外にも、午前中の語学学校や午後のアクティビティで、一緒に過ごした現地の高校生とも友情を築くことができました。彼らと一緒にビーチやディズニーランドで時間を過ごしたことは一生の思い出になると思います。

研修の最後に、さよならパーティーで3週間一緒に過ごしたホストファミリー、学校の先生や現地でできた友達にお別れを告げるのはとても辛かったけれど、今でも SNS を通して連絡を取り合っています。

最後に今回の語学研修を振り返ってみると3週間という短い間でしたが、今までに経験したことのないほど多くのことを学ぶことができ、充実した時間を送ることができました。ありがとうございました。

長崎県

まきやま な お
牧山 菜生

私はこの語学研修で、本当に色々なことを経験しました。日本とは環境も文化も全く違うけど、毎日すごく楽しくて、一生忘れられない思い出になりました。

そう言う私ですが、最初の数日間は、ホストファミリーが言っていることがほとんど理解できなくて、このままアメリカでやっていけるのか不安に思っていました。でも、一緒にゲームをしたり、ご飯を食べたりする中で少しずつ慣れていって、あつという間に気兼ねなく話ができるようになっていました。ランチもディナーもとても豪華で日本では食べられないようなものも沢山ありました。夜はアイスを食べながら映画を観て、休日は寿司を食べに行ったりショッピングに連れて行ってくれたりしました。家に付いていたプールで遊んだのも楽しかったです。

学校では、現地の学生の人達と仲良くなれてすごく嬉しかったです。レディーファーストにはとても感動したし、可愛い子達がいって毎日癒されていました。アメリカの学校について聞いたら、日本よりも校則なども自由ですごく羨ましく感じました。

平日の午後は、様々な場所を訪れました。ビーチはとても綺麗で感動しました。美術館はすごく広くて有名な絵画も見ることができました。野球観戦に行った時は、残念ながら大谷選手は試合には出ず、負けてしまいました。日本とは違ったアメリカの空気を感ずることができました。ディズニーランドは日本よりも待ち時間が少なく、ほとんどの乗り物に乗れたし、キャラクターとも写真が撮れて最高の思い出になりました。他にもハリウッドに行ったことやショッピングなど、楽しかった記憶を今でも鮮明に覚えています。

アメリカでの人々との出会いや経験は確実に私を成長させてくれたと思います。このような素晴らしい機会を与えてくださって本当にありがとうございました。